

文部科学省委託事業 平成30年度「男女共同参画のための学び・キャリア形成支援事業」における女性の学び支援のための研究協議会の開催【実施要項】

I. 本事業の趣旨

近年、女性の生産年齢人口の就業率は年々上昇すると同時に年齢階級別労働力率のいわゆるM字の谷も浅くなってきています。しかし、第4次男女共同参画基本計画の成果目標である「第一子出生前後の女性の継続就労率」55%は未達成であり、出産を機に就労を中断する女性は未だに多い現状があります。女性の非労働力人口のうち、274万人が就労を希望しており、また、労働人口全体の減少が見込まれるなかで、社会経済的な要請からも女性の再就職支援に焦点があたっています。

こうした状況において、大学におけるリカレント教育、地方自治体の男女共同参画部局ならびに労働経済部局、男女共同参画センター等では、それぞれ特徴ある女性の再就職支援が実施されています。

地域において女性の再就職支援プログラムを提供している実施主体は、それぞれ工夫を重ね、特色あるプログラムを実施していますが、大学におけるリカレント教育と男女共同参画センターにおける女性の再就職支援プログラムは、それぞれ個別に行われているなど、ターゲットのすみ分けや役割分担など、連携は不十分であるのが現状です。また、地方自治体の労働経済部局が人材紹介会社等に委託して実施している女性の再就職支援・マッチングプログラムは、性別役割分担への批判的視点が十分であるとはいえない面があります。

本事業では、地域において大学、地方自治体、男女共同参画センター等が有機的に連携して女性の再就職支援を行っている事例について研究し、研究成果の報告およびモデルとなる仕組みの普及啓発のための研究協議会を開催します。企画委員会の検討プロセスも含め、研究協議会開催によって得られた情報や知見は全国女性会館協議会のホームページ上に特設ページを開設し、広く全国に情報発信を行います。

II 研究協議会 「女性の『学ぶ・働く・生きる』応援フェスタ（仮題）

1. 研究協議会概要

基調講演では女性の学びとキャリア形成について講師の経験を踏まえた情報を提供し、当該事業の総括として、事例研究の成果を報告します。さらに、「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」を学びながら、各地域でどのように女性のエンパワーメントにつなげるか考え合う場とします。

2. 実施：平成31年2月24日（日）13：00～16：00

3. 会場：東京ウィメンズプラザ（〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67）

4. 募集人員：100人

5. 企画内容

(1) 時間

- 12:30～ 受付開始
13:00～13:10 あいさつ
13:10～14:10 基調講演 治部れんげさん (ジャーナリスト)
14:10～14:30 事例研究成果報告
14:30～15:00 ポスターセッション
15:00～16:00 実証事業パネルディスカッション

(2) プログラム内容

① 基調講演 (60分)

- ・講師 治部れんげ (ジャーナリスト、昭和女子大学 現代ビジネス研究所 研究員)

② 事例研究成果報告 (20分)

- ・報告者：納米恵美子 (全国女性会館協議会 代表理事) もしくは
瀬山紀子 (全国女性会館協議会 常任理事)

③ ポスターセッション (30分：休憩時間も兼ねて)

- 出展者 ・「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」実証事業実施団体 (4団体)
・その他 (6団体)

④ パネルディスカッション 女性のキャリア支援の仕組みづくり (60分)

- *基調講演および事例研究成果報告を受け、女性のキャリア支援の仕組みづくりの好事例として、今年度モデル構築のための実証事業を実施している団体に取り組み事例について話し合う。

○登壇者 4名

- 杉浦浩美 (埼玉学園大学准教授) (予定) : コーディネーター
公益財団法人せんだい男女共同参画財団
学校法人日本女子大学
国立大学法人富山大学